

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年8月1日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。」

詩編 119編 105節

7、すずめやはとを（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ヨシュア記 7章10～12節

主はヨシュアに言われた。「立ちなさい。なぜ、そのようにひれ伏しているのか。イスラエルは罪を犯し、私が命じた契約を破り、滅ぼし尽くしてささげるべきものの一部を盗み取り、ごまかして自分のものにした。だからイスラエルの人々は敵に立ち向かうことができず、敵に背を向けて逃げ、滅ぼし尽くされるものとなってしまった。もしあなたたちの間から滅ぼし尽くすべきものを一掃しないなら、わたしは、もはやあなたたちと共にいない。

おはなし 「第9戒 偽証してはならない」

佐藤紀子先生

教会学校の皆さん、いよいよ夏休みが始まりましたが、どのようにお過ごしですか？

コロナウイルスのおかげで、せっかくの夏休みも、制限されていることもあるかもしれませんが、お一人お一人が、豊かな夏休みを過ごされますようにお祈りしています。

今日は十戒の中の第九戒についてお話します。

第九戒は何ですか・・・「隣人に関して偽証してはならない」ですね。

第九戒では、神さまが、真実な愛をもって私たちを愛してくださいましたので、私たちも、うそをついたり、うわさ話をして人をさばいてはいけない、ということです。私たちは私たちのまわりにいる人たちに、うそ、いつわりがなく、真心から接しましょうということが教えられています。

今日の聖書箇所は、アカンという人が、神様との約束を守れなくて、うそをついてしまったお話です。（ヨシュア記 7章1～26節をぜひ読んでください）

神様はイスラエルの民にヨシュアという人をリーダーとして、国を整えていました。まだ国は安定していなかったため、よその国と戦いが続いていました。そのような中で、エリコという町との戦いで、イスラエルの民は、神様に守られていたのですばらしい勝利を収めました。

神様はこの戦いに対して、「あなたたちはただ滅ぼし尽くすべきものの一部でもかすめ取ってイスラエルの宿営全体を滅ぼし尽くすような不幸をまねかないようにせよ。金、銀、銅器、鉄器はすべて主に捧げる聖なるものであるから、主の宝物倉に納めよ（ヨシュア記6章18・19節）」という約束をしていました。

つまり、神さまが勝利にみちびき、守られる。だから戦った相手のものはすべて滅ぼし尽くすことによって、すべてを神さまにお捧げしなさいということです。

でも、アカン、エリコの町の人々の持っていた美しいシニアルの上着、銀貨、金の延べ板を自分のものにしたいと思ってしまって、こっそりとごまかしてぬすんでしまったのです。まわりの人誰もそのことに気が付きませんでした。

でも神様はご存じでした。だから次の戦いのアイという小さな町との戦いで、あっさりと負けてしまったのです。ヨシュアは神さまに「どうして守って下さらないのですか」と訴えました。神さまは「あなたたちの中に罪を犯した者がいるからです」とお答えになりました。そしてアカンが金品をぬすみ、ごまかしてしまった罪を告白しました。アカンは自分の命でその罪をつぐなったため、アイの町との戦いに勝利しました。

第九戒は隣人に関して偽証してはならないです。うそやごまかしは、まわりの人には見えにくいものです。でも神さまの前にははっきりと見えてしまうのです。そして神さまはそれを許しません。アカンのように命を捧げてつぐなわなければならないのです。たいへんです。だって私たちはうそやごまかしを絶対にしません。ということができないのです。自分が得をするようにごまかしてしまうのです。神さまの怒りに触れてしまいます・・・

でも神さまは怒りだけでなく、愛の神さまです。だから私たちを滅ぼすだけではありません。イエス様をおくってくださいました。イエス様が、私の罪の身代わりとして十字架にかかってくださいました。イエス様を信じ、見上げ、信頼していると神さまは許してくださるのです。罪はなかったことにしてくさるのです。

まわりのお友達、家族、みんなのことを大切にして、ごまかしたり、うそをついたりしないであることを神さまはとても喜んでくださいます。完全にはできないけれど、毎日お祈りしましょう。

イエス様を信じて、ごまかしたり、うそをついたりしないで、まわりの人を大切にして生きていくことができるように。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

68、イエス様についていこう (こどもさんびかをお用ください)